※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3014

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編「言語文化」　（大修館）						
副教材等	ワークシートなど						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基本的な読み書きや漢字など、基礎的な内容から学習します。
・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・様々な文章において「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・教科書や資料等を参考にしてレポートに取り組み、わからない問題があるというときは遠慮せず質問してください。
・遅刻や欠席、授業態度、提出物の期限等、規則を守って学習しましょう。
・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・言語に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	【現代文・表現】 教科書に掲載されている随想・評論の分野から作品を取り上げ、考えの進め方や文章の筋道について考える ［教材］教材: 教科書に掲載された随想・評論作品 ワークシート	a:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 b[読]:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 c:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。	記述の点検と定期考査及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート
	【現代文・表現】 教科書に掲載されている小説の分野から作品を取り上げ、人物、情景、心情を捉え、象徴、予兆などの効果について考える ［教材］教科書に掲載された小説作品 ワークシート	a:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 b[読]:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 c:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。	記述の点検と定期考査及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート
	【現代文・表現】 教科書に掲載されている詩歌の分野から作品を取り上げ、言葉の美しさや深さについて考える。 ［教材］教科書に掲載された詩歌作品 ワークシート	a:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 b[読]:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さを自分なりにまとめている。 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 c:人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。	記述の点検と定期考査及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート

※令和４年度以降入学生用

	【古典･古文】 教科書に掲載されている古典の分野から作品を取り上げ、古文を読むことに役立つ文語のきまりを理解する ［教材］教科書に掲載された古典作品 ワークシート	a:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。 b[読]:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 c:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。	記述の点検と定期考査及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート
後期	【古典･漢文】 教科書に掲載されている漢文の分野から作品を取り上げ、漢文を読むことに役立つ訓読のきまりを身に付ける ［教材］教材: 教科書に掲載された漢文作品 ワークシート	a:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。 b[読]:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。 訓読や送りがなの知識に基づき、朗読することができる。 文章の展開から情景や心情の推移などをとらえ、理解しようとしている c:文章の展開から情景や心情の推移などをとらえ、理解しようとしている。	記述の点検と定期考査及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート	行動の観察と記述の点検・確認及びレポート
	【現代文･表現】 〈ディベートを通して、互いの考えを深めながら、話し方･聞き方について学ぶ。〉 ［教材］「討論ゲームを楽しもう」 ワークシート	a:話すこと・聞くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 b[聞/話]:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。 c:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考え相対化したりして話し合おうとしている。	行動の観察と確認及び分析	行動の観察と確認及び分析	行動の観察と確認及び分析
	【現代文･表現】 ［教材］「羅生門」	a:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している b[書]:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 c:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査
	【現代文･表現】 〈羅生門」に基づいて、小説を書くことを学ぶ〉 ［教材］ワークシート 原稿用紙	a:書くことに必要な、文の組立てについて理解している。 b[書]:物事の様子や場面などを、読み手が言葉を通してありありと想像できるよう描いている。 c:物事の様子や場面などを、読み	記述の確認と分析及び定期考査	記述の確認と分析及び定期考査	:行動の観察及び記述の点検

※令和４年度以降入学生用

		手が言葉を通してありありと想像できるよう描こうとしている。			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　6　）時間

・書くこと　…　（　12　）時間

・読むこと　…　（　54　）時間